



### 【SDGs】ってなあに??

SDGs「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」

SDGsとは 2015 年に国連サミットで採択された世界的な取り組みの名称です。

現在世界中で抱えている問題を解決し、持続可能な世界を実現するために 17 のゴールを設定し、地球上の全ての人を大切に守っていくという 2016 年から 2030 年までの国際目標です。

### 【SDGs】の 17 のゴールを教えてください!

<p><b>1. 貧困をなくそう</b> あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打ち</p>	<p><b>2. 飢餓をゼロに</b> 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する</p>	<p><b>3. すべての人に健康と福祉を</b> あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する</p>
<p><b>4. 質の高い教育をみんなに</b> すべての人に包摂的(※)かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する</p>	<p><b>5. ジェンダー平等を実現しよう</b> ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワメントを図る</p>	<p><b>6. 安全な水とトイレを世界中に</b> すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する</p>
<p><b>7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに</b> すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する</p>	<p><b>8. 働きがいも経済成長も</b> すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する</p>	<p><b>9. 産業と技術革新の基盤をつくろう</b> 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る</p>
<p><b>10. 人や国の不平等をなくそう</b> 国内および国家間の格差を是正する</p>	<p><b>11. 住み続けられるまちづくりを</b> 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする</p>	<p><b>12. つくる責任 つかう責任</b> 持続可能な消費と生産のパターンを確保する</p>
<p><b>13. 気候変動に具体的な対策を</b> 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る</p>	<p><b>14. 海の豊かさを守ろう</b> 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する</p>	<p><b>15. 陸の豊かさを守ろう</b> 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る</p>
<p><b>16. 平和と公正をすべての人に</b> 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する</p>	<p><b>17. パートナリシップで目標を達成しよう</b> 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化</p>	

### OTS の挑戦!

OTS はこの問題について業務だけでなく、委員会活動等を通じて積極的に取り組んでいきます。10月27日に開催されたOTSの年中行事 事業計画発表会では、社長の田中よりCSRの一環としてこのSDGsに会社全体として取り組んでいく旨の決意表明がありました。具体的な活動は、社内に設置された4つの委員会を通じて行うこととなります。33期より委員会も再編され、さらにパワーアップした活動となることが期待されています。事業計画発表会内で発表された各委員の今期の活動方針をレポートしたいと思います。



委員会活動はOTSをより良いものに進化させるために絶対必要な活動だと考えています。日々の業務の習熟はもちろん大切ですが、会社と社員が今後も持続的に成長していけるように、委員会活動を通じて視野を広げ、SDGsといった社会活動にも貢献してもらいたいと思います。

### カイゼン委員会

『標準』と現状のギャップを見つける『自分』に出来ることは何か

『カイゼン』と聞くと、なにか大きなことをしなければと思われがちですが、やるべきことは『現状』と『標準』を認識し、そのギャップを埋めていく小さな積み重ねです。業務効率の改善にしても効率の『標準』の理解なしではアクションは起こせません。その上で皆が自分ができることは何かを考えていくことが大切だと考えます。



委員長：阿藤

### 業務研修委員会

地盤の強化に向けた『仕組作り』『教育の実施』『定着化』

OTSの仕事を支えるのは600名を超えるパディさん。新たに入社いただくパディさんのより良いスタートアップを目指し、入社時のガイダンス見直しや段階的定期教育制度の導入を目指します。また業務フロー図をより実態に即したものに定期更新できるように全社的に業務フロー図の運用方法を見直ししていきます。



委員長：松戸

### 広報委員会

まずは働く自分たちのためにOTSの価値の再発見を!

「【自分の会社を社外に紹介するための新聞作り】と聞くと難しそうで苦手意識を持つ方が多いですが、普段の自分の仕事や周りで起こっている何気ないことを文章にするだけで、その場にはいない人にとっては興味を引く意味のある情報になると考えています。今期のテーマは「自分の周りの価値の再発見!」です。



委員長：金光

### 親睦委員会

隣の人を良く見よう! センター内を見回そう! そこから始まる親睦活動!

社員数も全社で150名を超え、同じセンター内でも普段顔を合わす機会が少なくなってきました。今期の親睦委員会はこれまでの、裾野を広げていく方向から転換してセンター単位であったり、有志イベントであったり、より身近な人たちの繋がりを重視しより業務に良い影響を与えられるような活動を目指していきます。



委員長：櫻庭